



夢を語ろう、手をつなごう。

しののめ信用金庫

NEWS RELEASE

報道機関 各位

令和 8 年 6 月 25 日

しののめ信用金庫 第 81 期（令和 8 年 3 月期）決算を発表

貸出金残高、預金残高ともに増加。
当期純利益は、1,281 百万円を確保。

- ▼ しののめ信用金庫（理事長 横山 慶一）は 6 月 25（木）、通常総代会を開催し令和 8 年 3 月期（令和 7 年 4 月～令和 8 年 3 月）の決算報告を行いました。
- ▼ 当金庫は令和 7 年度もお客さまにしっかりと寄り添い、信用金庫の原点であるお取引企業の支援に邁進し、お客さまが抱えている課題の解決に全力で取り組んでまいりました。現在の社会・経済環境につきましては、海外動向の不確実性による原油高と円安の進行が物価上昇を招き、お取引企業の企業活動や私たちの生活環境に大きな影響を与えております。このような社会・経済環境への対策や課題に対して、今後も当金庫はお取引企業の本業支援と金融支援に真摯に取り組むとともに、個人のお客さまにおいても、それぞれのお客さまのニーズにお応えし、最適なお提案ができるよう努めてまいります。
- ▼ 損 益
経常収益は前期比 1,429 百万円（11.34%）増収し、14,037 百万円となりました。
資金運用収益が 1,581 百万円（15.11%）増収となったことが主な要因です。
経常利益は、今後の利回り向上を意図して低クーポン債を売却し、国債等債券売却損を 1,495 百万円（前期比+1,093 百万円）計上したこと等により、前期比 1,156 百万円（43.16%）の減益となりました。本業の収益力を示すコア業務純益は、利回りの上昇に伴い資金運用収益が増収となった一方で、預金利息や人件費が増加したことから、前期比 40 百万円減益となったものの、2,776 百万円と前年同水準で高い収益力を維持することができました。
当期純利益は前期比 328 百万円（20.38%）減少し、1,281 百万円となりました。
- ▼ 自己資本比率は国内基準で定められている 4%を上回る 8.52%となりました。



夢を語ろう、手をつなごう。

しなのめ信用金庫

NEWS RELEASE

1. 主要勘定・指標等

金額単位：百万円

開示項目	8年3月期	7年3月期	増減値	増減率
預 金 期末残高	1,051,853	1,046,415	5,438	0.51 %
預 金 期中平均残高	1,058,442	1,059,026	△ 584	△ 0.05 %
貸 出 金 期末残高	432,372	428,288	4,084	0.95 %
貸 出 金 期中平均残高	425,381	428,344	△ 2,963	△ 0.69 %
業務純益	1,313	2,393	△ 1,080	△ 45.12 %
コア業務純益	2,776	2,817	△ 40	△ 1.43 %
経常利益	1,522	2,679	△ 1,156	△ 43.16 %
当期純利益	1,281	1,609	△ 328	△ 20.38 %

業務収益 = 資金運用収益 + 役務取引等収益 + その他業務収益

業務費用 = 資金調達費用 + 役務取引等費用 + その他業務費用 + 一般貸倒引当金繰入額 + 経費

業務純益 = 業務収益 - (業務費用 - 金銭の信託運用見合費用)

コア業務純益 = 業務純益 + 一般貸倒引当金繰入額 - 国債等債券損益

2. 金融再生法に基づく開示債権

項 目	8年3月期	7年3月期	増 減
不良債権比率	5.00%	5.04%	△ 0.04 %

※ 本件に関するお問い合わせは、下記までお寄せください。

〒370-0851 群馬県高崎市上中居町 58 番地

しなのめ信用金庫 総合企画部 田村

TEL 027-330-1175 FAX 027-326-5522

以上